



認知症サポーター養成講座について

◆ 認知症サポーター養成講座とは

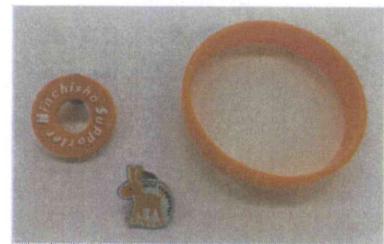
町内会・学校・商店街・職場・有志の集まりなどを対象に講師が出向き、認知症の正しい知識や、つきあい方について学ぶ勉強会を実施します。認知症サポーター養成講座を受講した人が、「認知症サポーター」となります。

認知症サポーターの育成は、厚生労働省が実施する「認知症サポーター100万人キャラバン」の取り組みとして、『認知症になっても安心して暮らせる町』の実施を目指すものです。平成29年6月30日時点で全国サポーター数は9066,685人にもなります。

◆ 認知症サポーターの役割

認知症サポーターは「なにか」特別な事をする人ではありません。講座を通じて認知症についての正知識を習得し自分の出来る範囲で認知症の人や家族の人の気持ちを理解するように努める、といったこともサポーターに出来る支援のひとつです。その他にも、商店、交通機関などや自らの働く場所で、出来る範囲で手助けをするなど、色々な関わり方があります。

なお、講座を終了すると、認知症を支援するサポーターの「目印」として、オレンジ色のプレスレット「オレンジリング」が渡されます。



◆ 講師キャラバンメイト派遣

「認知症サポーターの養成講座」の講師の資格を持ったキャラン・メイトが認知症について講義します。

◆ 講座の申し込み条件

高根沢町在住・在勤の方を中心とした概ね10名以上の団体で受講可能です。

(講師派遣・資料代は無料ですが、会場をご用意ください。)

【問合せ先】 高根沢町健康福祉課 高齢者・介護係 028-675-8105
高根沢西地域包括支援センター 028-680-3503